

ステレオ・フォノ・アンプ

C-37

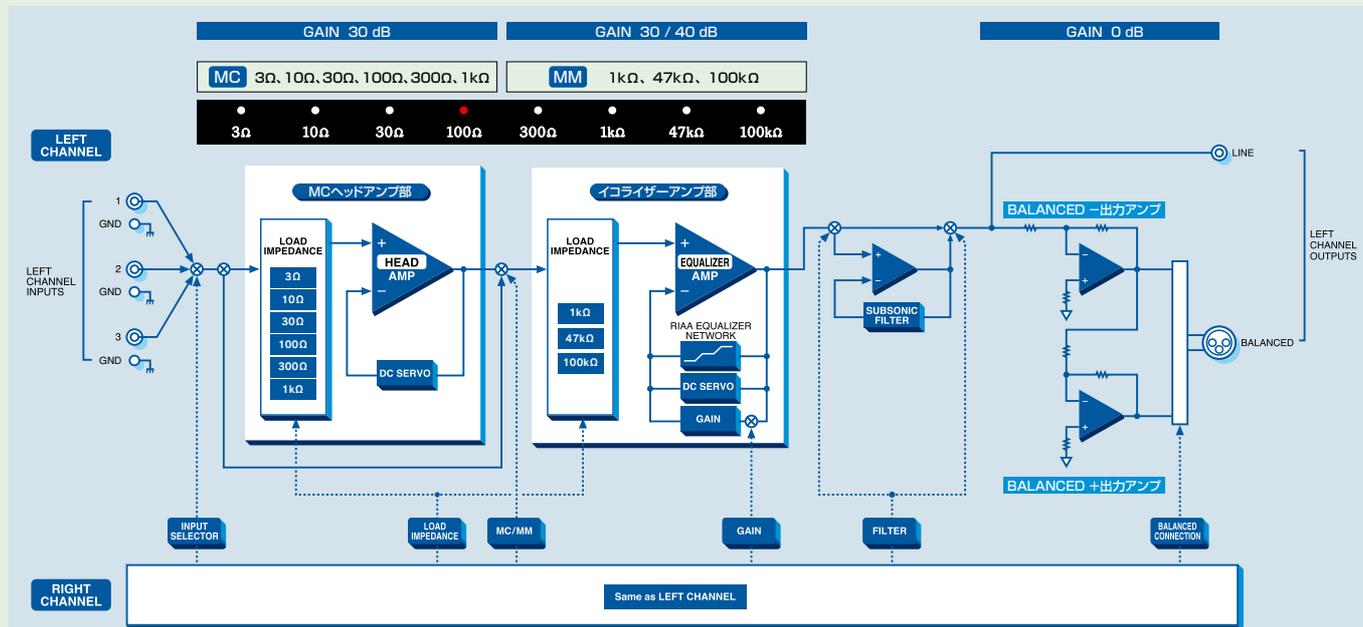
■ 発売時期 2014年11月下旬



“フォノイコライザー・アンプ”の最高峰

MCヘッド・アンプ搭載、左右独立構成、極限の低雑音化と高精度RIAA偏差を達成

レコード愛好家を中心にオーディオ・ファイルのアナログ・ディスクへの関心がますます高まりブームとなっています。アナログ・ディスクを再生する醍醐味はトーンアーム、カートリッジ、イコライザー・アンプなど機器の選択に加えて、高度な使いこなしとこだわりによって思い通りの音を作り上げることができる点にあります。新製品C-37はアキュフェーズの微小信号におけるアナログ増幅器の高度な技術を結集して、性能と高音質を追求した最高峰のフォノイコライザー・アンプです。MC回路には新開発のヘッド・アンプを搭載し、増幅器全体を電源部も含めて左右独立構成として、各部に最適な回路方式・素子を使用することで、さらなる低雑音化を図り、ひずみ率、周波数特性、リニアリティなど諸特性に優れた増幅器として理想的な性能を実現しました。



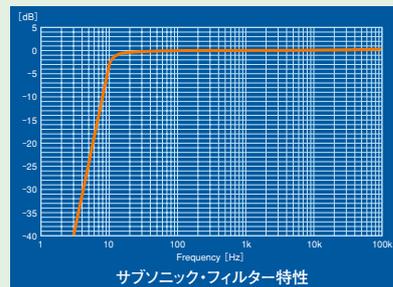
C-37 ブロック・ダイアグラム

各入力端子ごとにMC/MM, LOAD IMPEDANCE, GAIN, FILTERの設定を記憶可能。

サブソニック・フィルター (10Hz、-12dB/octave) を装備。



- 最大外形寸法
幅 465mm
高さ 114mm
奥行 407mm
- 質量 : 14.5kg



サブソニック・フィルター特性

*本製品の仕様・特性および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。